

みやぎ県民文化創造の祭典（芸術銀河）とは？

優れた文化芸術の鑑賞と発表の機会を充実しながら，県内各地で開催される文化芸術活動を総合的に結びつけることで，みやぎらしい創造的な文化芸術圏の創出を目的に，宮城県が平成9年度から開催している文化事業です。

9月から11月を中心に，本県の代表的な文化芸術事業を，実行委員会の主催事業，共催事業，そして協賛事業として県内各地で実施していきます。より多くの方々に，様々な形で御参加いただき，みやぎらしい個性が光輝く銀河のような文化芸術事業をみんなで創り上げたいと考えています。

『芸術銀河』は，みやぎ県民文化創造の祭典の愛称を全国に公募して決定されたものです。宮城県の七夕，光のページェント等，星のきらめくイメージに加え，芸術家が文化芸術活動で輝きあう姿が，夜空に大河をつくる銀河のイメージに重なることから名付けられました。

宮城県，宮城県教育委員会，公益社団法人宮城県芸術協会，宮城県文化協会連絡協議会，宮城県市長会，宮城県町村会，公益財団法人宮城県文化振興財団の7団体で構成されている組織です。

1 イベントガイドについて



イベントガイドは，宮城県環境生活部消費生活・文化課のホームページや，宮城県広報課のフェイスブック等へ掲載するほか，県内の文化施設等にて配布いたしますので，県内外へ広報を行えます。

2 アンケートの実施について

みやぎ県民文化創造の祭典（芸術銀河）では，今年度よりアンケートを実施しています。事業実施後に，参加者の皆様から「アンケート回答様式」を提出いただき，主催者の皆様は「アンケート取りまとめ様式」にて回答を取りまとめた上で，事業実施報告書とともにご提出をお願いします。